

若いエネルギーに
満ちあふれた国

ベトナムの正式名称はベトナム社会主義共和国で、首都はハノイである。面積は約三十三万平方キロメートルあり、南北に細長くS字型をしている。そのため熱帯モンスーンの影響を大きく受けている。そのために熱帯モンスーンの影響を大きく受けている。そのために熱帯モンスーンの影響を大きく受けている。そのために熱帯モンスーンの影響を大きく受けている。

校舎の全景



ベトナムの経済は近年大きく成長している。高層ビルの建設ラッシュや高速道路を含めた道路網の整備

●ベトナム● **ハノイ**
日本人学校



オペラハウス

現地の教育環境

商業施設の充実などインフラ整備が盛んに進められ、市民生活もさま変わりしつつある。なかでも携帯電話やパソコンの普及率、自動車の個人所有率などの増加が顕著である。日々変化する街の様子に、成長著しい若い国のエネルギーを実感する。

ベトナムでは、外国籍の子どもは現地の学校に入学していないのが現状である。ハノイでは、本校以外にもユナイテッド・ネーションズ・インターナショナルスクール（UNIS）とハノイ・インターナショナルスクール（HIS）に日本人の子どもが通っている。両校とも幼稚園から高等学校まで併設している。義務教育段階の日本人児童生徒数は、本校を八とするとインター

本校の特色

ナショナルスクールは二という割合である。本校の児童生徒数は増加傾向にあり、日越関係の進展および日本からの投資の増加をかんがみると、今後本校に対する期待はますます大きくなると思われる。

本校は本年度で開校十六年目となる。当初は交通運輸大学の敷地の一部を借りた校舎であったが、二〇〇六年に現在の地に校舎を建てた。四階建ての白い校舎、芝生の運動場、体育館、二十五メートルにテニスコート二面とたいへん恵まれた環境にある。こうしたなか、「おはようございます」という元気な声とともに二六六人の児童生徒が十二台のスクールバスから降りてくる。ここから一日が始まる。



小学部1年 ベトナム語



日曜参観日

小学部と中学部が同じ校舎内にあるため六歳から十五歳までの兄弟姉妹がいるようで、明るく元気な声が教室や運動場、廊下から聞こえてくる。入学式、卒業式、運動会、スクールフェスティバル（学芸会）、委員会活動、クラブ活動など、さまざまな活動を合同で行うため、子どもたちはとても仲がよく協力的である。本校では、児童生徒に確かな学力を身につけさせるために、



小学部5年 校外学習 タイ寺

小学部5年 現地校との交流会



クラブ活動

運動会 全校生による「よさこい」



朝の時間を活用した漢字と計算の練習、教科担任制の導入、学力テストによる診断と個に応じたきめ細やかな指導に取り組んでいる。さらに、小学部では週二時間の習熟度別(三クラス)の英語と週一時間のペトナム語の学習を行い、中学部では外国語の授業とは別に週二時間の英語の学習を行っている。

より多くの人とコミュニケーションをはかることができるように、現地校との交流会、校外学習などを積極的に取り入れている。現地校との交流会は、直接五感をとって学ぶことができる絶好の機会となっている。相互に行き来し、互いの文化に関するクイズやゲームをしたり、伝統音楽や遊びを紹介し合ったりすることで、子どもたちは相手の立場に立つて行動できるようになってきている。

小学部6年 社会



The Japanese School of Hanoi

URL <http://www.jshanoi.com>

児童生徒数 小=224人 中=42人

子どもたちがら

もうていにおしかたぐさいます
やすみじかんにバリタヤきりり
なつかまえます(りり)

いろいろな所から来た友達や先生
がいるので、いろいろな所のことが
知れて楽しいです。(小5)

学校に行く時の楽しみの1つは、中休みと昼休みに
外でみんなと遊ぶことです。(中1)

今日も教室や運動場から、本校の校訓であり校歌「こころの道」の歌い出しである『やさしく、かしこく、たくましく』に向けた営みが子どもたちの明るい声として伝わってくる。

(二〇一一年九月現在)



中学部3年 職場体験(さくら幼稚園)